

会計名	令和5年度予算額	前年度比
一般会計	125億6,584万円	0.7%
特別会計	70億6,180万円	△0.3%
国民健康保険事業	29億2,016万円	△3.1%
後期高齢者医療事業	9億3,044万円	3.8%
介護保険事業	32億1,089万円	1.2%
工業団地造成事業	31万円	0%
企業会計	35億1,578万円	△2.9%
水道事業	6億9,041万円	9.1%
下水道事業	28億2,537万円	△5.5%
総合計	231億4,342万円	△0.2%

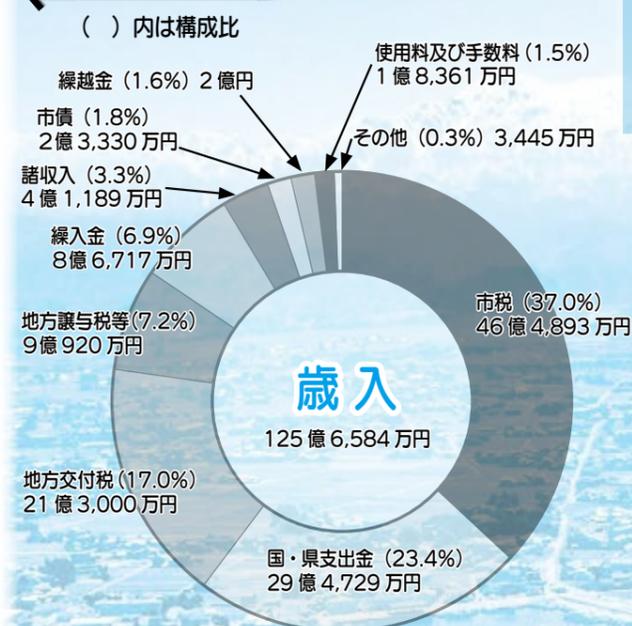
用語解説

- 一般会計**……市税収入を主な財源として、福祉、保健衛生、土木、教育、消防など市の仕事の大部分をまかなう会計です。
- 特別会計**……特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の支出に充てる場合、一般会計とは別にその経理を明らかにするために設けられた会計です。
- 企業会計**……民間企業と同じように、事業によって得た収入で支出をまかなう独立採算を原則とする事業について設けられた会計です。
- 市税**……市民の皆さんや法人が市に納める税金で、市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税を総称したものです。
- 国・県支出金**……いろいろな事業に対する国・県からの補助金、交付金などです。
- 地方交付税**……全国の市町村が等しく事務を行えるよう、一定の基準により国から交付されるお金です。
- 地方譲与税等**……国税として徴収された特定の税収を、一定の基準により市町村に譲与される税金や各種交付金などです。
- 繰入金**……各基金から一般会計に繰り入れるお金です。
- 民生費**……高齢者、障がい者、児童の福祉や生活保護に使われます。
- 総務費**……市の一般的な管理、企画や選挙、戸籍・住民票事務などに使われます。
- 土木費**……道路、公園、市営住宅などの建設や管理に使われます。
- 教育費**……小・中学校、公民館の運営や、文化・スポーツの振興などに使われます。
- 衛生費**……ごみ処理や環境保全、市民の健康増進などに使われます。
- 公債費**……借り入れた市債の元金・利子の償還に使われます。
- 農林水産業費**……農業や林業、水産業の振興などに使われます。
- 商工費**……商業や工業、観光の振興などに使われます。
- 消防費**……消防、救急活動などに使われます。
- 扶助費**……社会福祉制度の一環として、児童・高齢者・障がい者・生活困窮者などの支援に必要な経費です。
- 人件費**……職員の給与や議員への報酬などの経費です。
- 物件費**……委託料、光熱水費、消耗品費などの経費です。
- 補助費等**……負担金、補助金などの経費です。
- 繰出金**……一般会計から特別会計へ繰り出される負担金などの経費です。
- 普通建設事業費**……道路や公園、学校など公共施設を整備するための経費です。

一般会計

125億6,584万円

歳入



一般会計・特別会計・企業会計を合わせて

総額 231億4,342万円

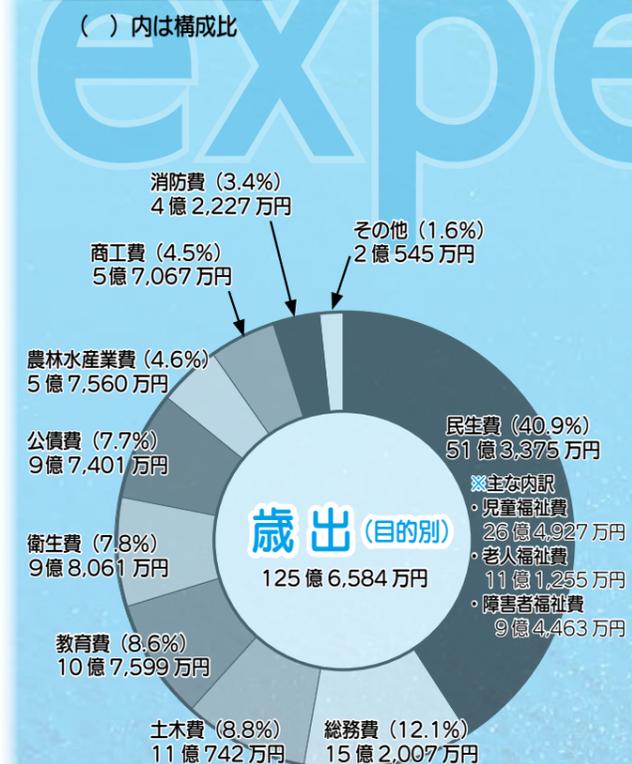
revenue

歳入の特徴

ウィズコロナの下、経済活動が緩やかに回復していくことが期待されており、個人市民税は前年度比3.0%の増、法人市民税については前年度比4.8%の増とするほか、固定資産税については、市内住宅着工が堅調なことから前年度比2.4%の増と見込み、市税全体では前年度比2.7%の増としました。

また、地方交付税については、地域デジタル社会推進費や地方公共団体施設の光熱費高騰への対応などによる増を考慮するとともに、臨時財政対策債発行可能額の減少が見込まれることから、前年度比2.4%の増とし、歳入全体では各種基金の取り崩しなどにより財源の確保に努めました。

歳出



歳出の特徴

まず「子育て応援宣言」を掲げ、市単独での第2子以降の保育料等無料化に加え、新たに第1子の保育料を半額にするほか、厚生連滑川病院における小児科診療時間の拡大や放課後児童クラブでの入学前児童の受入れ態勢等の拡充など、安心して子育てや教育ができる環境のさらなる充実に努めます。

また、デジタル技術などを活用した幅広いDX施策を推進し「滑川市版スマートシティ」を実現するため、民間企業から専門人材を登用するほか、町内会運営アプリの初期導入費助成、LINE公式アカウントの機能拡充、公開型GISの導入などを実施します。

さらに、通学路道路の改良や橋梁の長寿命化などのインフラ整備、誰もが気軽に悩みを相談できる場「暮らしの保健室」の開設、地域防災力向上のための総合防災訓練や防災講演会の実施など、快適な市民生活の実現に向けた施策を着実に進めていきます。

このほか、市制施行70周年を迎える本年度は、市民の皆さんと記念すべき節目を祝うとともに、本市の更なる飛躍と魅力向上の機会ととらえ、記念式典・講演会をはじめ、年間を通じて様々な記念事業を実施します。

令和5年度予算

「強く優しく輝く滑川へ」

※8～11ページで、主な事業をご紹介します。

令和5年度の一般会計予算額は125億6,584万円、前年度比0.7%増(844,200円)増、国民健康保険事業や水道事業などの特別・企業会計予算の総額は105億7,758万円、前年度比1.2%(1億2,715万円)減となりました。また、一般会計、特別・企業会計を合わせた予算総額は231億4,342万円、前年度比0.2%(427,300円)減となっています。

社会保障関係経費の増加が見込まれる中、扶助費などの義務的経費を確保しながら、社会情勢や市民ニーズを踏まえ、限られた財源の重点的・効率的な配分に努めることとし、市長公約の実現に向けた「未来への投資枠」、デジタル技術の活用でサービスの向上を目指す「DX活用枠」、市制施行70周年を迎える魅力向上に取り組み「市制70周年枠」の3つの新規重点枠を設け、本市を次世代に継承していくための「積極型予算」として編成しました。

優しい滑川

(子育て・福祉・DXなど)



子育て応援宣言

★ **第1子の保育料半額**
3,934万円

★ **第2子以降の保育料等完全無料化の継続**
9,007万円

国の保育料等無償化の対象とならない3歳未満児の保育料について、市単独での軽減を拡充し、子育て環境の更なる充実を図ります。これまでの第2子以降の無料化に加え、新たに第1子の保育料を半額にします。※所得制限なし

★ **妊娠・出産時の応援ギフトの支給**
3,103万円

★ **出産・子育て応援事業**
199万円



妊婦や子育て家庭に寄り添い、妊娠期から出産・子育てまでの期間を通して継続的な面談などを行う伴走型相談支援に加え、妊娠後と出産後にそれぞれ応援ギフトを支給します。

★ **小児科診療運営補助金**
765万円

市内唯一の公的医療機関である厚生連滑川病院に対し、小児科診療の確保・充実を図るため、診療日の拡大に係る補助を行います。

★ **子育て世帯訪問支援事業**
94万円

要支援家庭（特定妊婦やヤングケアラー）を対象に支援員が訪問し、家事育児の支援を行います。

みんなが幸せ福祉のまち

★ **「暮らしの保健室」の開設**
(国民健康保険事業特別会計)
121万円

市民の誰もが気軽に健康・介護・子育てに関する悩みごとを相談できる場として、滑川ショッピングセンターエール内に「暮らしの保健室」を開設します。また、LINE公式アカウントを活用し、24時間いつでも非対面で相談できるデジタル版暮らしの保健室を開設します。

★ **新生児聴覚検査費用助成事業**
125万円

出産した病院で行われる新生児の聴覚検査に係る費用を助成し、聴覚障がい早期発見・早期支援につなげます。

★ **加齢性難聴者補聴器購入費給付事業**
20万円

住民税非課税世帯で、障害者手帳の対象とならない軽度～中等度難聴の中高齢者に対し、補聴器購入費用を支援します。

★ **家族介護支援事業**
(介護保険事業特別会計)
644万円

徘徊事故などの保険に加入し家族負担を軽減します。QRコード付き見守りシールなど、認知症者の地域見守り強化を図ります。

★ **障がい者福祉利用券などの給付**
367万円

入浴などで使用できる福祉利用券のほか、程度に応じてタクシー利用券またはコミュニティバスの乗車券を給付します。

DXの推進

★ **デジタル専門人材の登用**
1,000万円

市民をはじめ地域に効果が波及する幅広いDX施策の推進役として、民間企業から専門知識や経験に優れた人材を派遣してもらいます。



★ **町内会の情報伝達等サポートアプリの導入補助**
323万円

運営負担軽減や情報伝達手助け、若年層の活動参加のきっかけづくりとなるアプリの初期導入費助成などを行います。

★ **LINE公式アカウントの機能拡充**
222万円

配信を希望する情報の選択や証明書のオンライン申請への対応など、より便利な機能を追加します。

★ **公開型GIS(地理情報システム)の導入**
748万円

都市計画区域や道路、上下水道管路などの複数の地理情報を、市民や事業者の皆さんに公開し活用いただけるシステムを導入します。

★ **議場システムの更新**
4,800万円

市議会議場の音声・映像システムを更新します。

「強く 優しく 輝く 滑川」の実現へ

主要事業紹介

令和5年度の主な事業を、新たな取り組みを中心に紹介します。

★ **は新規・拡充事業**

事業に関連する、SDGs(持続可能な開発目標)ロゴマークを掲載しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

強い滑川

(産業・防災など)



力強い産業振興

★ **サテライトオフィス誘致事業**
1,048万円

テレワークなどの新しい働き方の導入により都市部から進出する企業を誘致し、移住者や地域雇用の増加、地域活性化を図るため、サテライトオフィスを開設する企業に対して、空き店舗や空き家などの取得・改修に係る費用を補助します。

工業振興対策

3,434万円

工業振興を図るため、工場の新増設などの設備投資に対して、固定資産税相当額を補助します。



豊かな農村づくり推進

1,800万円

スマート農業用機械などの導入助成、海洋深層水トマトなどの地域特産物の生産を推進するなど、各種事業を実施します。



安全安心なまちづくり

★ **防災対策推進事業**
1,069万円

市有施設や避難所における備蓄品の更新や地域の防災資機材整備費用への補助、防災士資格取得経費の助成など、各種防災対策を推進するとともに、地域防災力の向上を図るため、総合防災訓練や防災講演会を開催します。また、市制70周年を記念し、市民参加型の防災イベントを開催します。

★ **給水車導入(水道事業会計)**
2,200万円

漏水や災害時などの応急時の対応に備え、貯水タンクを有する給水車を導入します。



高月漁港海岸保全施設老朽化対策事業

1億円

高月漁港護岸などの耐震、老朽化対策工事を実施し、安全性の向上を図ります。

有金上島線、有金下梅沢線、菰原辰野線道路改良事業

8,500万円

歩行者と通行車両の安全確保を図るため、歩道などの整備を行います。

市制70周年 (記念事業など)



本市は、令和5年度に市制施行70周年を迎えます。70年の歴史を踏まえ、本市の更なる飛躍と魅力向上の機会となるよう、新規事業に加え、従来の事業を拡充するなど、年間を通じて様々な事業を実施していきます。 ※主要なものを掲載

記念式典 11月1日(水) 810万円 記念式典の開催や市政功労者の表彰を実施することで、節目となる年を市民の皆さんと一緒に祝います。 	記念講演 11月4日(土) 350万円 特別記念講演として、室井滋さんによるトークショー&朗読劇 (with 西村まさ彦さん) を開催します。 	Instagramフォトコンテスト、イメージアップ動画の制作 229万円 市の魅力的な写真を募集するフォトコンテストを開催します。また、新たに市のPR動画を制作します。
フォトゲイミングイベント 30万円 市内のチェックポイントを撮影してまわり、ポイントを競うイベントを行います。 	eスポーツ体験会 100万円 地方創生や介護予防、ゲームを通じた学びなど、幅広い効果が期待されるeスポーツを身近で体験できるイベントを開催します。 	トップアスリート講演会 77万円 オリンピアンなどのトップアスリートを招いた講演会や実技指導の講習会を実施します。
夏季巡回ラジオ体操・みんなの体操会 8月2日(水) 91万円 スポーツ・健康の森公園陸上競技場において開催します。 	市民健康福祉フォーラム 42万円 「がんと共に生きる」をテーマにした講演会やがん地域療養シンポジウムを開催します。 	第26回滑川ほたるいかにマラソン大会 10月8日(日) 300万円 トップランナーをゲストに迎え、開催を予定しています。
体験型防災アトラクションイベント (防災対策推進事業) 230万円 メリカを会場として、災害発生時を想定した空間で課題に取り組んでもらう、市民参加型のアトラクションを実施します。 	2023ふるさと龍宮まつり 7月15日(土)・16日(日) 800万円(再掲) 特別花火の打ち上げなど、市制70周年を記念し、グレードアップして開催を予定しています。 	記念展覧会 450万円(再掲) 博物館で記念事業として、4つの展覧会を開催します。※タイトルは仮題 ・リバイバルなめりかわ昭和今昔写真館 ・滑川の売薬資料展 ・市美術展大賞作品展 ・滑川の寺社宝物展 称永寺
文化・スポーツ等の各種団体が実施する記念事業への補助 100万円 各種団体が実施する大会などにおいて、記念イベントとしてグレードアップに必要な費用を支援します。 		

令和5年度当初予算のさらに詳しい内容は、市HPをご覧ください▶
 問い合わせ先 財政課 ☎ 475-1253



輝く滑川

(教育・観光・まちづくりなど)



子どもたちの教育推進

★ オンラインなめりかわ塾の開設 100万円 困難を抱える家庭・子どもに対して、大学生が学習サポートや進路の悩みを聞く「オンラインなめりかわ塾」を実施します。 	★ 放課後児童クラブの受入態勢等の充実 7,242万円 児童や保護者にとって、安全安心で充実した放課後の居場所となるよう、東加積小学校区放課後児童育成クラブの移転をはじめ、入学前児童の円滑な受入れ態勢などの充実に努めます。 	★ 小学校・中学校駐車場整備事業 5,100万円 東加積小学校と滑川中学校の駐車場を整備します。
★ ふるさと米づくり体験事業 50万円 小学生親子を対象に、学校給食で味わう自然栽培米を1年を通して育てる体験事業を実施します。 		

魅力ある観光・まちづくり

★ 旧北陸街道周辺の歴史的文化財を活用したまちづくり 781万円 歴史的な建造物や古い街並みが残る旧町部エリアにおいて、国登録有形文化財への案内板の設置やまち歩きリーフレットの作成などにより認知度を高めるとともに、文化財を活用したイベントや市外人材の目線による魅力向上などを進める新たなまちづくりプロジェクトを開始します。 	★ ふるさと龍宮まつり開催補助金 7月15日(土)・16日(日) 800万円 実行委員会に対し、街流しやステージイベント、会場設営などを支援します。本年度は、市制70周年を記念し、特別花火の打ち上げなど、まつりの充実に対する費用を拡充します。 	★ 中滑川複合施設管理運営費 4月23日(日) グランドオープン 2,430万円 新たな賑わいと防災の拠点となる中滑川複合施設「メリカ」の全館の供用を開始します。
--	--	--

文化・スポーツの振興

★ 展覧会等開催 450万円 市制70周年を記念した、特別展「リバイバルなめりかわ昭和今昔写真館(仮題)」などの展示を開催します。特別展は、以前に好評を得た企画をベースに新たな調査・研究を盛り込み、写真を通して市内の今と昔を振り返ります。 	★ 総合体育センター整備 1,434万円 総合体育センターアリーナ床の全面改修などを実施します。 	★ 空き家対策推進事業費 1,099万円 老朽化した危険な空き家の解体除去の推進や支援を行います。解体費用の補助限度額を拡充するとともに、空き家の解消を目的とした隣地統合に係る費用の補助も新たに実施します。
--	---	--